



は せ がわ ただし
長谷川 正

しみん こえ たいせつ かい
市民の声を大切にする会

ヘッドライトタイプの照明器具の購入を

問 災害は、1日24時間いつ起こるか分からない。夜間の災害時には、両手が使えて便利なヘッドライトタイプの照明器具が大変役立つと思うので、全職員に配布してはどうか。



答 本年4月に発生した熊本地震では、人命を最優先とした活動を初め、ライフラインの復旧など、昼夜を問わない対応の様子がメディアで伝えられ、大規模災害への備えの重要性を再認識させられた。

とりわけ発災の直後は、広範囲に及ぶ停電の中での救出活動や屋外で避難する被災者への対応など、夜間の作業においてヘッドライトは、両手での作業ができる有効なツールであると思っている。

このような状況を踏まえ、すでに配備済みの物品について早急に精査を行い、大規模災害時に必要となる物品を取りまとめるとともに、関係部局と協議を行い、今年度中に対応していく。

●その他の質疑・質問●

- 三重短期大学へ毎年3億円以上もの多額の国税を投入しているが、短大は何のためにあって、市への実質的なメリットはあるのか。校舎も老朽化しているため、将来、跡地に市民病院を建ててはどうか
- 幼稚園教諭が、身体状況等により長期の休暇を取得した場合でも、後任を不足することなく補充せよ など



▲老朽化している三重短期大学の跡地に市民病院の建設を



おか むら たけし
岡 村 武

し せい かい
至 誠 会

なぜ県学校給食会から牛乳を購入するのか

問 学校給食用牛乳については津市が直接調達をせずに、三重県学校給食会から購入している。三重県学校給食会の決算を見ると利益が出ており、当会の役員の給料も、その中から支払われている。

なぜ、三重県学校給食会のみから牛乳を購入するのか。

答 学校給食用牛乳については、国内における安定した牛乳の供給を図る観点から、法律により、給食への牛乳の供給量の目標値設定と適正管理が義務付けられている。

このことから、津市を含む事業者、納入業者4者で契約し、公益財団法人である三重県学校給食会から購入している。

三重県学校給食会の平成26年度決算では、物資の仕入れと販売部分のみを捉えると、利益が出ている状況ではあるが、これは、牛乳以外の小麦や精米などの物資も取り扱っていることによるものである。



●その他の質疑・質問●

- 報告第20号 津市土地開発公社の経営状況について（塩漬け土地に係る金利は税金の無駄遣い）
- 議案第108号 財産の購入について（目立つために防災ユニフォームを購入するのは税金の無駄遣い）
- 教育から
 - カウンセラーについて
 - 子どもの薬害について



▲防災ユニフォームの購入は税金の無駄遣いである